

# 鹿児島・宮崎「体験の風をおこそう」運動推進事業 「体験の風をおこそう」フェスティバル秋 in アミュ広場

1 趣 旨 一般の方々に、県内の青少年教育施設を中心とした活動プログラムの体験を通して、体験活動の重要性を啓発するとともに、青少年施設の利用促進を図る。

2 期 日 令和4年10月23日（日）

3 参加対象 体験活動に興味のある家族・一般の方々

4 来場者数 2,801人

5 体験者数 1,416人



6 協力団体 アジア・太平洋農村研修センター、上野原縄文の森、青少年研修センター、奄美少年自然の家、霧島自然ふれあいセンター、鹿児島市立少年自然の家、出水市青年の家、薩摩川内市立少年自然の家

7 場 所 鹿児島中央駅前アミュ広場

8 日 程

時間	内容
8:30	各ブース搬入開始
9:00	全体朝礼
10:00	イベント開始
15:00	イベント終了
15:30	全体終礼・解散
16:00	会場撤去



9 事業運営上の配慮

- 事前にマスコミ各社（テレビ局・新聞社）を訪問して、広報活動を行った。
- 「早寝早起き朝ごはん」運動キャラクターの着ぐるみを活用して推進啓発に努めた。
- 新型コロナウイルス感染防止対策として、JR九州エージェンシーと連携して、各ブースの広さや机・椅子の数と配置を配慮した。また、ブース毎に消毒用スプレーを配布し、消毒を協力団体に呼び掛けた。

10 参加ブースの感想

- お客様より、「こういった体験をすることがないので良かったです」というお声を頂きました。
- たくさんの市民の皆様に参加頂き大変良かった。予想以上に人が来ていて材料が足りなくなった。うれしい悲鳴でした。
- 他と比べて人々の往来が格段に多いため、施設をより多くの方々に知って頂くのに非常に利点がある。

11 成果

- 集客力のある場所での開催は非常に効果的だった。今年度の内容を精査し、来年度も実施したい。
- 早寝早起きの着ぐるみやじゃんけんマンは、特に子どもの集客には効果があった。
- 今年度の各ブース体験者数を今後の目安とし、体験者数の向上を目指したい。

